

報道関係各位

2019年09月27日  
株式会社図研プリサイト

---

---

## アプリケーションの起動速度を3倍高速化 図研プリサイト、PLMシステム「Visual BOM」 最新バージョン「v5.0」を2019年9月27日(金)より販売開始

---

---

株式会社図研プリサイト（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：上野 泰生、以下 図研プリサイト）は、同社が開発、販売を手掛けるPLMソリューション、Visual BOM（ビジュアルボム）の最新バージョン「v5.0」を、2019年9月27日より販売開始いたします。

Visual BOMは、組立型製造業の設計成果物であるBOM（部品表）に、CADを持たない部門でも扱うことができる超軽量な3Dデータ（XVL）を加えて管理する、特許技術を搭載した唯一無二のPLMシステムです。これにより、製品開発プロセスにおける、設計とその後工程との正確で迅速なコミュニケーションを実現します。また、類似部品の検索、設計変更箇所の比較、部品のコストによる色分けなど、BOMと3Dデータを活用した機能も数多く実装しており、製品開発プロセスの効率化と高度化を実現します。



データ管理から「活用」の時代へ  
モノづくりを強力に支援するPLMソリューション



今回リリースした同製品の最新バージョンでは、プログラム全体の最適化を図り、各機能の応答性を向上させています。特にアプリケーションの起動速度は、従来バージョンと比較して、約3倍の高速化を実現しています。これにより、機能面だけでなく性能面においても、業務効率の向上に寄与いたします。

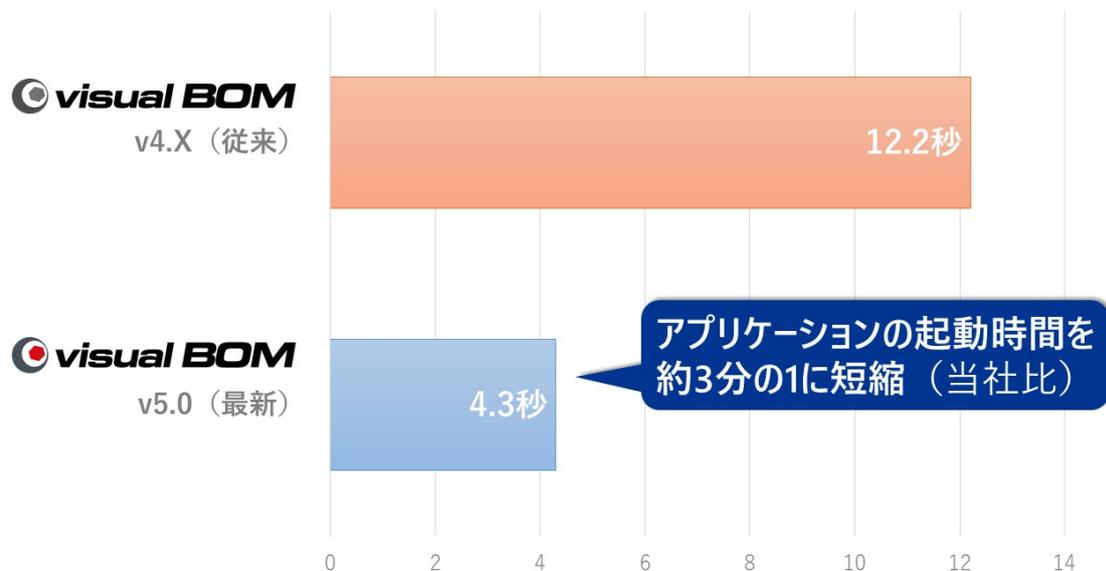


Fig. アプリケーション起動時間の比較

#### ■ Visual BOM について

<https://www.presight.co.jp/product/visualBom.php>

「さがす」「つくる」「評価する」「伝える」というモノづくりの4大要素を強力に支援する機能により、設計業務の効率化・標準化・高品質化を実現します。モノづくりに関するあらゆる情報を、迅速に、正確に、部門や国境を超えて、連携、活用するPLMソリューションです。

#### ■ 図研プリサイトについて

<https://www.presight.co.jp/>

図研プリサイトは、PLMシステム「Visual BOM」、ナレッジマネジメントシステム「Knowledge Explorer」の開発、販売を中心に、製造業のお客様のモノづくりを支援するITソリューション企業です。Visual BOM（ビジュアルボム）は、設計の成果物である図面とBOMに、CADを持たない部門でも扱うことができる超軽量な3Dデータを加えて管理する特許取得技術により、組織の壁、知識の壁、言葉の壁を越えた情報共有とデータ活用を実現する、“これから”のPLMシステムです。Knowledge Explorer（ナレッジエクスプローラー）は、2014年から開始したナレッジマネジメント

の基礎研究、およびプロトタイプ開発の結果をもとに、2018年10月にリリースした"AI実装フルオート型ナレッジ活用ソリューション"です。今後も、新しい技術を積極的に取り込み、様々な企業内の情報利活用に貢献できるITシステムを提供していきます。

---

【当報道に関するお問い合わせ窓口】

株式会社図研プリサイト マーケティング部 平石

TEL : 045-942-2273

E-mail : [pressrelease\\_plm@presight.co.jp](mailto:pressrelease_plm@presight.co.jp)

\*本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。